



66号 令和6年10月2日

<学校教育目標>

自ら伸びる ともに伸びる

校長だより

呉市立市阿賀小学校
安宗 誠



いよいよ明日 修学旅行 出発!

修学旅行を明日に控え、私から6年生に伝えたことは・・・。

雨が心配ですが、みなさんの念力で雨雲を吹き飛ばしましょう。
今のところ、明日は全員元気で出発できそうです。本当に何よりです。

思い起こせば、私もこの阿賀小で49年前に修学旅行に行かせていただきました。

思い出に残る楽しい修学旅行でした。今でも1つ1つのシーンがはっきりと浮かんできます。
当時の阿賀小は、今の阿賀中央公園のところにありました。大型バスが入らないため、芸南病院のところに待機していた大型バスまで、みんなで歩いて行きました。当時は4クラス。バス4台。私は6年3組。3号車に乗り込みました。高速道路がまだない時代でしたので、山口まで結構時間がかかりました。しかし、車内でバスレクをしながら、みんなとわいわい過ごしているうちに・・・。(といった私の思い出話をしたり・・・。)

ところで、修学旅行は、なぜ6年生にならないと行けないのか、みなさんは考えてみたことはありますか？

その答えは・・・、これまでの6年間に積み重ねてきた学びや人としての正しい行動が、学校の外でも、そして、宿泊を伴った集団生活の中でもできるようになったこと、生かせるようになったことを証明するためと言ってもよいでしょう。小学校6年間の総まとめを修学旅行という形で行うのです。

修学旅行に行かせていただけることへの感謝の気持ちをしっかりもって、思い出に残る楽しい修学旅行にしましょう。

引率者対面式の様子



1年生さんから手作りお守りのプレゼント

